

株式会社ニード精研

伝統的研磨技術と

最新設備を兼ね備えた二刀流

- 海外発注可
- 納期相談
- 企画力自信有
- コスト相談
- オンライン技術
- メイドインジャパン
- 試作可小ロット
- 量産対応



今もなお受け継がれる内研の伝統的技法

主な事業内容

金属部品の精密研削・研磨加工

主な取引先(納入先)

工作機械、建設機械、医療機器、
食品製造機械、自動車部品の各メーカー

主な製品

工作機械用部品、自動車部品、
油圧機器関連部品、金型部品など業務
業内容他社が断る高難度な
研削加工にも対応

ニード精研は、平成16年に現社長の田中輝宣氏が独立・創業した。金属の仕上げ加工と精密研削(外径研削・内径研削・平面研削)を主な事業とし、産業機械や建設機械、自動車部品、金型部品などの部品加工を手がける。また、鉄鋼や非鉄金属、セラミックス、エンジニアリングプラスチックなど各種材料に幅広く対応する。加えて、他社では断られるような高難度な研削加工を、1点から対応できるのも特長だ。試作品や受注生産品はもちろん、量産品の依頼も多い。仕上げ研削だけでなく、協力会社との連携により材料の調達・受注から機械加工、仕上げ研削・測定検査までを同社で一貫して請け負える体制を整えている。

強み

精度が出やすい
加工順序を見極める

経験豊富な職人の持つ匠の技が強み。この技術力に保有設備の自動制御などを兼ね備えることで高精度加工はもたらん、高難度加工への挑戦を可能にしている。また、外研および内研、平研の全工程を自社内で対応できるため、加工順序を適切に見極めることができ、

より一層の高精度を実現。3次元座標測定機により寸法および公差を管理しており、顧客からの信頼を得ている。令和4年からは、仕上げ研削だけでなく、材料調達・機械加工・測定検査の受注も開始したが、加工内容によっては、機械加工の前に、あえて研削加工をすることで高精度な仕上げを実現するなど臨機応変に対応している。

職人技

研磨仕上げのかけこみ寺

「機械にさえ乗れば加工できる」。こう断言するほど、同社は難削材や難形状加工への対応に自信を持つ。「研磨仕上げのかけこみ寺」「困ったときのニード」と言われるほどだ。それゆえ、同業他社が断った加工案件が持ち込まれることも多く、利益性や効率性は大切にしつつも職人の意地とチャレンジ精神で対応している。

先端設備も意欲的に導入しており、汎用研削盤とNC研削盤による「二刀流」で加工体制を強化している。NC制御による精密加工技術は年々進化しているが、完璧な制御が実現されているわけではない。それゆえ、同社は「五感と職人技」の融合で、完全な制御を追求し、不可能と思われるような高難度加工に挑み続けている。

社長あいさつ

代表取締役
田中 輝宣さん

「財を遺すは下、仕事を遺すは中、人を遺すを上とする」を座右の銘とし、人や技術の育成のため、まず自身が模範となるよう人間性を磨くこと、技術を育み次世代へ継承していくことを使命だと感じています。お客様・従業員・社会から大切に思われる組織をめざしています。

主な保有設備

- CNC精密平面研削盤 SPG84CA-iQ型ほか 岡本工作機械製作所製ほか 6台
- CNC精密ロータリー平面研削盤 PRG8DXNC 岡本工作機械製作所製 1台
- CNC円筒研削盤 GPH-40Bほか シンギヤ精機製作所製ほか 6台
- 汎用内面研削盤 YIG-40Mほか 入野機工製ほか 5台
- 3次元座標測定機 ZEISS DuraMax 東京精密製 1台

大阪
06住 所 / 〒578-0941
東大阪市岩田町
3-4-13

T E L / 06-4306-5783

F A X / 06-4306-5782

創 業 / 平成16年4月

設 立 / 平成18年4月

資本金 / 300万円

従業員 / 12名



技術に加え、志と士気のある職人集団



多様な加工に対応した各種砥石


[https:// www.needseiken.com/](https://www.needseiken.com/)